

方谷學舎高等学校 **山口 姫愛さん**

プレッシャーに負けずやり遂げた3年間

美容師になるという夢を叶えるため、方谷學舎高校の美容コースに入学しました。美容の専門授業と通常授業の両立は大変で、時間が足りないと感じることもありました。授業では一つ一つを大切に、家での練習も毎日欠かさず続けました。その積み重ねにより、全国理容美容学生技術大会に中国地方代表として出場することができました。当日は仲間が応援に駆けつけてくれて、入賞こそ逃したものの、応援のおかげで自分の技術を最も発揮できたと思います。

卒業後は念願の美容師として働くことが決まっており、高校生活で培った経験を今後の成長につなげていきたいです。



方谷賞受賞者インタビュー

～私の思い出、そしてこれから～

在学中の学業や文化・スポーツ活動、ボランティア活動、国際交流への取り組みが優秀と認められた学生や団体を表彰する方谷賞（春季卒業生）の受賞者が決定しました。この賞は郷土の偉人山田方谷の功績をたたえ、その志を受け継ぐ次世代を育成する目的で授与されます。今回は、受賞者の皆さんに在学中の思い出や今後の意気込みなどをお聞きしましたのでご紹介します。

図秘書企画課 ☎21-0201



高梁市立松山高等学校 **松田 隆斗さん**

毎日を積み重ねた高校生活

仕事と学業の両立を成し遂げた高校生活でした。日中は、厩舎清掃や馬の飼料準備などの業務に取り組み、その後学校へ通う毎日を送っていました。遠方からの登校で、両立が大変な日もありましたが、日々の積み重ねが重要であると考え、授業へは欠かさず出席し、常に真剣に取り組みました。その結果、学業でも一定の成績を残すことができ、努力を継続することの大切さと、それが確かな成長につながるということの実感を得られたことは、大きな収穫となりました。

卒業後は地元吉備中央町で現在働いている職場に就職が決まっています。高校生活で身につけた継続する姿勢を大切に、これからの仕事にも生かしていきたいと思っています。



吉備国際大学 **かねたか 金高 まりあさん**

自分を変えてくれた高梁

大学での学びをきっかけに、地域の催しへの参加や自分たちで企画した活動など、様々な取り組みを行ってきました。地域の皆さんは本当に温かく、活動を重ねるたびに顔馴染みが増え、このまちの一員として関わっていることを実感しました。多文化共生をテーマにしたゼミでは、仲間とワールドフェスティバルを開き、市民と外国人が交流できる場を作り、約300名の方に来場していただきました。文化の違いを超えて協力できた経験は大きな宝物です。

高梁で学んだ「自ら動くこと」を大切に、卒業後は、地元岡山市の企業で働きながら高梁の力になれることにも取り組んでいきたいと思っていますのでこれからもよろしくお願いします！



岡山県立高梁高等学校 **とみや まい 富弥 麻衣さん**

感謝の思いを胸にこれからも

高梁で出会った皆さんへ感謝の気持ちでいっぱい3年間でした。

部活動では、サッカー部のマネージャーとして先輩マネージャーが不在の中、選手が集中して力を発揮できるように日々の準備に力を注ぎました。

勉強では、計画的に時間を確保し、苦手科目から取り組むことを続けた結果、志望していた大学に合格することができました。

将来は、ここで地域の方や先生、友人に優しく支えていただいたように、私も誰かを支えられる看護師になりたいと思っています。高梁で学んだ経験を胸に、これからも挑戦を続けていきます。

岡山県立高梁城南高等学校 **やすだ そうた 安田 崇太さん**

自分から進んで物事に取り組んだ高校生活

軟式野球の中国大会で準優勝できたことが高校生活で最も心に残る出来事です。城南高校には野球部や同好会も無かったため、自らキャプテンとして仲間を募り、練習場所や顧問の先生の確保などに奮闘し同好会を立ち上げました。学業と両立しながら活動を続け、2年の秋には正式な部活動として認められました。立ち上げ当初は不安も多くありましたが、仲間や先生に支えられ、前向きに取り組むことができました。その結果、部となって初めて出場した大会で準優勝という大きな成果をつかむことができました。高校生活で学んだ「自ら行動する姿勢」をこれからも大切にしていきたいです。



吉備国際大学 **シリタナパンドラワッテゲダ サマダラ チャンダラマリー S.B.G. SAMADARA CHANDRAMALEEさん**

地域の温かさに支えられた学生生活

初めての留学で不安もありましたが、先生や職員の方に手厚く支えていただき、勉学に励むことができました。また、吉備国際大学のボランティアセンターの学生スタッフとして多くの活動に参加しました。文化や考え方の違いに戸惑う場面もありましたが、「相手の立場に立って接する」ことを意識したことで、良い結果に繋がったと感じています。高梁の皆さんは本当に温かく、どこで会っても優しく声をかけてくださり、とてもうれしい経験でした。

将来は、日本の企業で漫画編集の仕事に就きたいと考えており、外国人としての視点と、高梁で学んだことを生かしていきたいです。



高梁市立宇治高等学校 **いりえ ももか 入江 桃花さん**

地域の皆さんと築いた3年間

高校生活では、宇治地域の活性化を目指し、地域の皆さんと多くの活動に取り組んできました。特に特産品であるもち麦の育成や、美味しいランチが楽しめる「カフェ麦」のPR活動に力を注ぎました。初めての経験に戸惑うこともありましたが、

地域の方々や先生、仲間を支えられ前向きに挑戦することができました。また、PRの一環として宇治高校のInstagramを利用し、宇治町の魅力や地域で活躍する温かい人々の姿を発信してきました。活動を通じて地域への感謝の思いが一層深まりました。

卒業後は進学しますが、宇治地域で培った経験を糧に、これからも努力を続けていきます。

